

御殿場

# 十字の園

(題字 鈴木生二)

発行/総合福祉施設  
御殿場十字の園  
施設長 宮島克利  
〒412-0023 御殿場市深沢1465の1  
TEL 0550-83-1999  
FAX 0550-82-5189  
<http://www.jyuji.ne.jp>  
e-mail:info@g.jyuji.or.jp  
印刷/岳麓印刷株式会社

2017  
No.212

[聖句] 喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)



2017年元旦 新年挨拶会

正月立つ 春の初めに かくしつ 相し笑みてば 時ときじけめやも  
正月を迎えた春の初めに、こうして相集って頬笑みあうのは、まことに時節柄喜ばしいことではありませんか  
(萬葉集 大伴家持)

## イルド

理事長 平井 章

55と33で健康長寿を!

静岡県は、脳血管疾患の死亡率が全国平均より高いため「あなたも減塩55」のリーフレットがあります。5年で5%の減塩で、食塩摂取を男性8g、女性7g未満が目標です。入院して病院食を体験しましたが、毎日3食が美味しくて完食していました。お塩のとり方チェックには、減塩のヒントとして「だしの旨みを感じてみよう」と載っていました。

また静岡県は、仲間と一緒に健康寿命を延ばそうと「ふじ33プログラム」を開発しました。健康の要素である「運動・食生活・社会参加」の3分野を、3人1組で、自ら目標を設定し、3ヶ月実践します。これで健康寿命日本一の座を奪還できるでしょうか。

男の健康寿命は約72歳。今年に古希を迎える私には残り2年。一病息災。病気のおかげで健康を意識するようになりました。毎日のんびりコツコツと感謝の生き方修行中。

## 5Sの徹底

(整理、整頓、清掃、清潔、躰)

御殿場十字の園施設長 宮島 克利

二月になって、今年度の振り返りをして、次年度の事業計画や予算をまとめています。

昨年の御殿場十字の園での取り組みの一つに、十一月に実施した空調と照明器具の改修工事があります。

建物のほぼ全館の空調と照明器具を対象に、空調を室外機四五台、室内機一九九台、照明は一四六六台もの器具をLEDに交換することができました。国土交通省の既存建物省エネ化推進事業における補助金を活用しての事業で、二〇%の省エネ化を図るため、同時に天井内の断熱材をより性能のよい物に交換する工事も実施しました。トップランナー(エネルギー消費効率が現在商品化されている製品のうち最も優れている機器の性能以上のもの)の器具だけあって、省エネ効果はもちろんです。全体が明るくなり、二階と三階の居住フロアは暖色系の電球色に統一したことで落ち着いた雰囲気にもなっています。

でもいいです。空調は暖房が早く利き、出る風も円やかにになりました。実際、利用者さんやご家族、職員から「明るくなった」、「部屋が直ぐ暖まる」、「暖房の風が冷たくなくていい」といった声があつて好評です。

しかし、明るくなったことで改めて気になり、何とかしなければと思ったことがあります。それは、埃や汚れです。共有の場所は日常清掃を業者に委託していることもあつて、全面改築してから一七年が経過しましたが比較的きれいに保たれていると思います。一方、各居室はプライバシーの関係から職員が行うことになっているのですが、ベッドの下や家具の裏、居室の間仕切り建具などに埃がたまつていて、利用者さんに大変申し訳ない思いが致しました。また、間仕切りの障子が破けていたり、壁紙もカビなどで汚れているところも一層目立ちます。早速、ベッドや家具をどけて掃除し、障子の張替えなど行い

## 「本物の宝」

マタイによる福音書

第六章十九〜二十一節

(二〇一七〜一五の説教から)

イエス様が山の上で人々に教えたことから、「山上の説教」と呼ばれている箇所です。皆さんは貯蓄や保険、年金の準備をされていると思います。それはそれで必要であり、いざという時に備えがあれば助かります。

今朝、イエス様が言われたのは、「貯金や保険など、いわゆるこの世の宝を山と積んで、自分の力で将来の備えをしても完全ではない。そういうことに心を悩ませるより、天におられる神様こそが私達を生かしてください。一番の宝だということに目覚めて、日々の思い煩いから解放されなさい」とのことです。

せっせと貯金しているつもりでも、いつの間にか盗まれて、残高ゼロになることもありま。美術品とか、金の延べ棒を集めても、大地震や富士山の噴火など自然災害がおきれば、この世の宝を完全に守れる保障など、どこにもありません。

教会の暦では、月六日まで

クリスマスです。クリスマスとは神様の御子が幼子の姿になつて、この世に誕生してくださったことを祝うお祭です。イエス様は布にくるまれ、飼葉桶に寝かされていました。イエス様は大工の息子として育ち、楽な生活ではなかつたでしょう。大人になり、神様の救いを宣べ伝えていた時も、イエス様は多くの病人を癒したり、助けたりしましたが、それで金儲けをして贅沢三昧したわけでもありません。

イエス様のご生涯は、世間で言う宝とは全く無縁の生活でした。神様の救いのご計画に従うために生まれ、最後はすべての人の罪を帳消しにするために、すべての人の身代わりとなつて十字架で死んでくださいました。イエス様の尊い犠牲があるから、平気で人を憎み、悪口を言う私達を、神様は赦し、更に私達を神様の子供として迎え入れてくださるのです。

すべてイエス様のお陰です。イエス様は自分の利益など全く考えていません。イエス様の心は常に神様に向けられていました。神様こそが本物の宝だからです。そして神様は愛です。

イエス様は神様を宝とし、神様の愛に心を向けていたから、自分の利益を忘れて、すべての人を愛して、すべての人を救うために、自分自身を犠牲にすることも惜しみませんでした。

では私達の宝とは何でしょうか。それは火事が起きたら、灰になる宝でしょうか。でも神様は何が起きても無くならない永遠の宝、本物の宝です。そして「神様が宝だ」と気がついた人は、神様に心を向けます。神様の愛に心を向けます。「お互いに愛し合い、生かし合うこと」に心を向けます。

新しい年、皆さんの心が本物の宝、神様に向けられますように。そのために祈り、働き続けるイエス様が皆さんと共におられることを、どうか忘れないでいてください。

中島善子(御殿場教会・牧師)

ましたが、私も含め、普段から掃除が行き届いていなかったことを反省し、改めて、日常的にしつかり行えるようになりたいと思います。

そこで、次年度は仕事の基本ともいえる「整理、整頓、清掃、清潔、躰」の五Sについて改めて徹底していきます。「整理」は、きれいに整えるだけでなく、必要でないものを捨てること。「整頓」とは必要なものを誰もがわかるように置き場を決めて表示すること。これは、五T(定時、定高、定品、定量、定位置など)を意識します。そして「清掃」は、きれいな状態にすることで、すがすがしいためという思いをもって行います。「清潔」は整理、整頓、清掃を保つことであり、いつ誰が見ても、誰が使っても不快感を与えぬようにきれいに保つことです。そして、「躰」は先の4Sを習慣づけ維持していくこと、規則や業務マニュアル等を守ることに、決めたことを守られるようにしていくことです。この5Sの徹底に向け取り組みます。

具体的には、施設の安全衛生委員会が中心となり施設全体で取り組む考えです。

が、壁紙の張替えや古くなった車いすの更新など、まずはきれいな状態にしていくことから始めます。また、敷地内にある三階建ての旧職員宿舎を解体し、倉庫を設置して収納場所を確保します。その上で、普段の掃除が常にそこを使われる誰かを思い、単なる業務としてではなく心を込めて行っていくたいと思います。十字の園は、価値判断の基準を聖書に求めており、聖句「夕暮れになっても光がある」を掲げ、「人格を尊重し、生きる自由、生きる喜び、生きる希望を創ります」を理念としています。清掃は専門業者に委託する方が合理的なのかもしれませんが、清掃など五Sを通じて一人一人を大切にしていくなかで、理念の実践につながっていかれたらと思います。



## 看護室

看護課 課長  
杉山 潔

看護室は、御殿場十字の園本館を正面玄関から入って左に曲がって喫茶コーナーのとなり、本館一階の東端北側にあります。

看護室に勤務する職員は総勢十二人です。施設の寮棟(二階・三階)、通所介護(デイサービスセンター)、短期入所(ショートステイ)等、この施設全域を皆さんの健康維持管理の一助となることが出来るよう働いております。

さて一言で『看護室』と言っておりますが、私たちの部署は病院の看護部門に相当する機能に加え、介護施設であるためのプラスアルファの機能を有しているいくつかの部屋に分かれています。

もうすこしわかりやすく説明しますと、病院で言うところのナースセンター機



能をもった部屋と医師執務室を中心として、レントゲン撮影設備室、光ファイバI V P N接続によるレセプト処理・処方箋発行機能(医療情報データベース利用)設備、機能訓練、検査機能、さらに施設内でも設置されていることを知らない職員もおりますが、みなさんの口腔内の健康維持を推進するため口腔診療室(簡単に言うと歯医者さんの診察椅子とそれに付随する設備です)を置き、歯科医療施設と提携して定期的な診療・口腔内の健康維持を行っております。これらによって施設に住まう方々の日常の状態把握とそれに伴う投薬、治療、検査、口腔ケア、健康維持管理、疾病予防、機能訓練。また居住者・施設利用者だけでなく、職員の健康維持管理も網羅しています。

また大型の同居居住施設ですので、『集団感染』を防ぐために日常的な感染症予防等にも注意を払っています。冬のインフルエンザの予防措置(ワクチンの接種)、夏季における食中毒・ノロウイルス等の予防講習会の開催による啓蒙活動、また日常的なことですが手洗い、うがいの推奨・指導も行っています。

常々思う事ですが、人は難しいことを習慣的に行うのは嫌になって止めてしまします。反対に簡単なことは「いつでも出来る」と思っています。私たちが日常担っているのは、その2つの相反する事を医療・看護の立場から続けていくことの大切さを伝えて、この施設で心地良く生活していただくこと。それが私たちの努めであるうと思えます。



特養トピックス

こすもす

★寿司パーティー

宮地秀明



今年もまたこのイベントを行うことが出来ました。この季節は寒くて、外出も億劫になってしまいます。だからこそ屋内で楽しませようとして、例年この時期にお寿司パーティーを開催しています。普段接している職員が目の前でお寿司を握ることで、皆さんとても喜んでくださいました。いつものお寿司とは一味違った寿司屋のカウンター気分を多くの方々にも堪能していただき笑顔を見ることが出来ました。これからも職員も共に、一体となって楽しめるイベントを計画していきたいと思えます。

すみれ

★十二月一時帰宅

渡辺秀美



「ご家族と私たちの想い、そしてご本人の願いが実り一時ですが自宅へ帰ることが出来ました。以前から帰りたいと常々言われており、ご家族が頻りに面会に来られる毎にも「帰るよ」と口に出されておりました。希望に添えるよう計画していましたが、秋口から体調を崩されたため体力が戻られるのを待ちました。小春日和に恵まれたとある日、ご本人にとって一年ぶりの帰宅が出来ました。自宅には三時頃ほどの滞在はありましたが、食事をされて皆さんとお話をして、ゆっくりと有意義な時間を過ごしていただくことができました。

ひまわり

★イルミネーション外出

小見山千明



昨年末、ひまわり・すみれユニット合同で御殿場高原へ夜のイルミネーション外出に出かけました。夜の帳の中を一步会場に踏み出せば、そこには眩いばかりに輝く光のコーラレーションが存在していました。その鮮やかさに目を見張り皆さんの瞳もキラキラとイルミネーションに負けないくらいに輝いていました。会場の馬車に乗り込んで、気分はさながらシンデレラの方もいらっしゃる、この冬一番の素敵な思い出を迎えることが出来ました。

ちどり

★忘年会

鈴木花奈



ちどりでは、十二月二日に忘年会を行いました。お手伝いしていただきながら、具たくさんのおいしい鍋に芋ご飯、デザートにはプリンを作りました。みなさん「とても美味しい」と、すいとん鍋をおかわりされていました。また話に花が咲いて盛り上がり、師走の慌ただしい雰囲気や和らげてください、とても落ち着いた雰囲気です。忘年会を行うことができ、ちどりのみなさんのみならず職員も落ち着いた時を過ごすことが出来ました。

ひばり

★クリスマス忘年会

北田有希



十二月は一年の中で最も光り輝く晴れやかで楽しい月です。ひばりでは、その喜び・嬉しさを堪能していただくとうクリスマス忘年会を開催しました。いつもと違う特別な日を皆さんに感じていただくため、職員がサンタクロースの衣装をして場を盛り上げました。その出現に驚きながらも楽しんでくださいました。夕食はお寿司やおードブルの出前をとり、お腹一杯ごちそうを堪能しました。ひばりにいらっしやる皆さんにとって楽しい思い出がまたひとつ加わりました。

かなりあ

★新年会

大胡田ゆう子



二〇一七年一月十八日に新年会を行い、つくね鍋を皆さんで作りました。包丁で野菜を切ってもらったり、おにぎりを握っていただきました。「いただきます」の代わりに「あけましておめでとございませう」で一斉に頂きませうねと皆さんで取り決めたのに、そのご挨拶が待てずフライングでつくね鍋に皆さんを出してしまふほどに、本当においしく出来ました。誰もが沢山おかわりしてくれたので、すっかりお鍋が空になりました。今年の私たちのお願いは「皆さんと一緒に楽しい一年になりますように」。

ケアハウス

入居者の様子

鬼塚 歩



ケアハウスでは、一月と二月の二回にわたって訪問医療マッサージを専門とされている、さとうメディカルさんのご指導いただき「ミニデイサービス無料体験会」を実施しました。運動不足を解消したい方や健康維持をしたい方など、それぞれの目的で数名の入居者の方が参加されました。リラクゼーション機器の体験や、椅子に座ったままでもできるストレッチ体操など行なって頂きました。普段はあまり身体を動かさない方でも、大勢でやったら楽しくて、知らず知らずの内に夢中になり身体を動かしている様子が見られました。運動でリフレッシュすることは精神的な面でも健康維持に欠かせないことだと思えます。このような体験会を開いていただけたら、さとうメディカルさんに感謝します。

〈ボランティア紹介〉  
御殿場市図書館ボランティアの会・  
高齢者部会

高齢者部会長 加藤千恵子



あらためて私たちの名前を見直してみると、かなり長い名前ですね。実はこれが私たちの正式な名前です。長くていちいち頭からおしまいまで言つていられませんよね。そこで通常は皆さんにわかりやすく「図書ボラ」と称しています。昨年六月からほぼ月に二回御殿場十字の園にお伺いするようにになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

楽しい子育て教室等のお手伝いをする「乳幼児部会」、そして私たち「高齢者部会」の四つの部会があり、六十名の会員が活動しています。毎回、本の選定に試行錯誤して、紹介させて頂くまで不安もありますが、皆様のこやかなお顔と穏やかな雰囲気から励まされています。皆様からのリクエストも大歓迎です。またお目にかかりますのでお気軽に声をかけてください。

「本と出会い、その楽しさを知ってほしい」との願いを持って、本というものが生み出してくるその世界観を知る喜び・楽しさを知ってもらおう事を目的に一九九六年に発足しました。おかげさまで昨年九月に設立二十周年記念式典を開催させて頂きました。

定例事業として毎週土曜日には御殿場市立図書館で「おはなし広場」を開催しています。また幼稚園や小中学校を訪問する「訪問おはなし広場部会」、「特別支援学校部会」、ブックスタート事業や



花の友の会として  
歩み始めて

寮棟・課長 高木直也

花の友の会を昨年四月から正式スタートして九か月がたち、施設で過ごされている方が施設内でも出かける場所、集まることが出る場所をつくり、施設に住まう方々主体の場を作ろうと過ごしてまいりました。今までのいきいきクラブの活動を活かして今年度から花の友の会一本化していく事になっています。今までの活動については別表に示した通りです。

その他、個人的に買い物に行きたいという方には「買い物送迎便」を準備し、希望に沿った買い物が出るように支援を行いました。



年間行事

4月	ハンドマッサージ こいのぼりの準備 (利用者さんと) お茶おしゃべり 花の友の会会議 (利用者さんが園遊会展示作品を考える)
5月	陶芸と造花を飾ることに決定 フラワーアレンジメント作り お茶おしゃべり 風船バレーボール大会
6月	ミクリンとみくりやそばを食べよう の会への参加 足浴とハンドマッサージ (自立度の低い方中心)
7月	園遊会展示作品制作 (造花 陶芸) 流しうめん 陶芸作品制作
8月	作業 (ふれあい広場のチューリップ袋詰め) お散歩 (中央公園)
9月	お茶おしゃべり ホットケーキ 習字の会
10月	おてん レクリエーション 年賀状作り
11月	利用者会議 カラオケ



昨年の事を辿ってみますと数多くの場面が思い出され、また花の友の会で楽しんで数日後に召天された方もおられ、最期の時を花の友の会で笑って楽しく共に過ごしていただくことが出来、良かったと思います。

来年度に向けて一月の会議で話しあったところ、「カラオケしたい。」「握り寿司を食べに行きたい。」「おいしい物を食べたい。」等、さまざまな意見や希望を頂戴しました。現在の進行形行事に加えて、来年度に向けての新しい取り組みとして、「寝たきりがちな方々を支えて互いに元気になる働きが出来たらどうだろうか?」との提案に皆さんから賛成をいただきました。今後もボランティアの皆様、の暖かいご協力を頂きつつ、ゆっくりゆっくり、楽しく皆さんと考えながら共に歩んでいきたいと思っております。

献金下さった方々

敬称は略させていただきます

平成28年9月分

高村靖之、福島正昭、小宮山年男、小野郁夫、岩瀬年子、岩田富雄、小宮山次由、須崎トシコ、中島善子、山崎れい子

10月分

勝又のり江、加藤喜美子

11月分

山口宗吾、小野桂子、富士社会教育センター、小林一

12月分

鈴木艶子、御殿場民踊グループ、日本善行会、藤池久子、中島善子、村松和子、千田恵子、山本薫子、諸星広美、平井章

平成29年1月分

小川直子、西村正子、玉川聖学院、日本キリスト教団三島教会、小林一、日本基

督教団岩本教会、匿名、捜真女学校同窓会、日本キリスト教団富士教会日曜学校、学校法人女子学院、芹澤栄

協力ボランティア

敬称は略させていただきます

平成28年9月分

アドナイ館、厚生年金婦人部、藤原節乃、勝又ツヤ子、野木和子、岩崎欣子、秋葉絹子、藤江静子、勝又美和子、金子克己、ビューティーサロンヤマダ、光寿会・なでしこ会・市婦連福祉グループ、かやのきスコップ三味線グループ、瀧西太鼓、東山婦人会（縫物）、不二聖心中学、図書館お話し会、勝又美和子、勝又町子、隆生会、ふれあい動物（富士保健所）、コスメロール、御殿場教会、琴音会、鈴の会、勝又勝、

春風一路、赤十字奉仕団

10月

アドナイ館、藤原節乃、勝又ツヤ子、日置富貴子、神保久美子、藤江静子、杉山英子、野木和子、勝又美和子、厚生年金婦人部、関根保子、ビューティーサロンヤマダ、印野はざまの会、杉の子大正琴、エンジェル（レクダンス）、御殿場教会、中里京子、赤十字奉仕団、隆生会、若葉会、若藤会、深沢女性の会、久保田美由紀、金子克己、不二聖心中学、なでしこ会、加藤正代、中曾根靖枝、荻野晴美、鈴の会、市婦連福祉グループ、春風一路

11月

中里京子、勝又ツヤ子、菊地千枝子、藤江静子、杉山英子、神保久美子、日置富貴子、秋葉絹子、アドナイ館、厚生年金婦人部、ビューティーサロンヤマダ、しょうえい幼稚園、不二聖心中学、関根保子、なでしこ会、琴音会、御殿場教会、図書館お話し会、赤十字奉仕団、勝又美和子、富士社会教育センター（IH I 株）、中塚尚武、鈴の会、

芹澤菊枝、藤原節乃、隆生会、勝又美和子、春風一路

12月

厚生年金婦人部、アドナイ館、金子克己、藤江静子、藤原節乃、菊地千枝子、勝又ツヤ子、中里京子、若葉会、野木和子、杉の子大正琴、市婦連福祉グループ、神保久美子、不二聖心高校生、印野はざまの会、赤十字奉仕団、隆生会、久保田美由紀、菅原幸和、エンジェル（レクダンス）、モラロジィ女性部、日置富貴子、秋葉絹子、関根保子、御殿場教会、勝又美和子、グリーンシャポー（合唱）、春風一路

平成29年1月分

勝又ツヤ子、神保久美子、厚生年金婦人部、勝又美和子、藤原節乃、秋葉絹子、藤江静子、日置富貴子、アドナイ館、杉山英子、貢宝会、御殿場民謡グループ、中里京子、井上すずみ、桜花会、野木須美子、野木和子、金子克己、御殿場教会、隆生会、琴音会、赤十字奉仕団、東山婦人会、御殿場高校、鈴の会、藤川けん、福祉グループ、春風一路、深沢女性の会、たかね婦人会OB会、勝又えつ

あとがき

米離れが進んでいると言われて久しいですが、日本人にとってやはりご飯は拠り所。フードスタイリスト飯島奈美さんの料理の傍らには必ず御飯が居ます。昨今顕著な御飯を炊く道具が三つあります。明治時代から続く盛岡の鋳物屋「釜定工房」の南部鉄製の羽釜（飯釜）。東京都武蔵野のバルミューダ株式会社の水蒸気式炊飯器『BALMUDA The Gohan』。名古屋の愛知ドビー株式会社が開創り出した鋳物ホーロー『バーミキュラライスポット』。いずれも納期は三か月から半年。やはり誰もがおいしいご飯を食べたいのですね。おいしい傍らにこの機関誌をお届けいたします。（やまもと）



御殿場十字の園へのご寄付

9月分	10件	61,000円
10月分	2件	505,000円
11月分	4件	60,000円
12月分	11件	97,000円
1月分	11件	314,000円

H28年4月～H29年1月  
累計 73件 2,263,853円

ご献金、ご献品心より感謝申し上げます。

郵便振替口座  
口座番号 00870-9-190162  
口座名称  
社会福祉法人十字の園  
御殿場十字の園

ご連絡下されば振替用紙をお送りいたします。